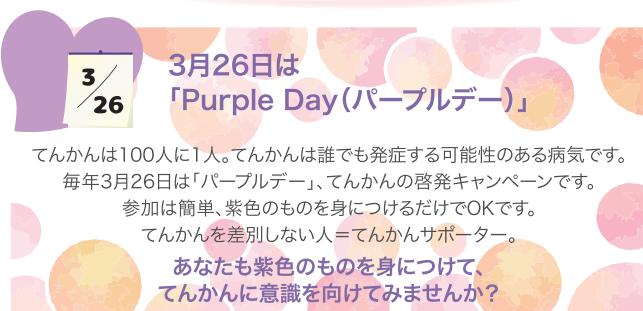


頭痛・てんかん・認知症・脳梗塞再発予防・手足のふるえやしづれ感を中心とした内科・神経内科の診療をしているさくらいクリニックの櫻井院長に「てんかん」について前号に引き続き教えていただきました。



自分の病気を知れば、病気との付き合い方がみえてきます。そのためには知識が必要です。最近ではてんかんのことをわかりやすく解説した書籍がたくさん出版されているので、是非冊で良いのを活用し、理解を深める方法も効果的です。
WEBサイト「てんかん for school」

てんかんは誰もがなる可能性のある病気で、てんかんかもしないと思った時は、家族や発作の目撃者と共に、小児の方は小児科を、成人の方は神経内科、精神科、脳神経外科を受診してください。

年末年始や葬式、修学旅行などは睡眠不足になりやすくなる段階以上に発作が起きやすいシチュエーションです。「発作が起きた時の対応」について自分の言葉で周囲に伝えられることがあります。(具体的には第2回参照)

また、夜勤や交代勤務など生活が不規則になりやすい仕事はできるだけ避けてください。転職等が難しい場合は、働き方の相談を産業医に、また、生活に合わせた薬の調整、薬を飲む回数や時間などを主治医と相談することができます。

「睡眠不足」「過労」「怠惰」の3つです。特に睡眠不足は要注意です。毎朝同じ時間に起きるようにして、休日も生活リズムが狂わないようにしましょう。その他に、発作の起こりやすいうな状況で発作が起こりやすいのかを把握します。

発作を引き起こす大きな要因となるのが「睡眠不足」「過労」「怠惰」の3つです。特に睡眠不足は要注意です。毎朝同じ時間に起きるようにして、休日も生活リズムが狂わないようになります。その他に、発作の起こりやすいうな状況で発作が起こりやすいのかを把握します。

日常生活編
前回までの2回で第1回ではてんかんという病気とその症状について、第2回では発作時の対応と女性患者さんに関連する結婚・妊娠についてお話ししました。今回は日常生活についてお話ししたいと思います。発作コントロールの良いてんかん患者さんの日常生活には、基本的に制限はありません。車の運転については、2年間発作がなければ運転が可能ですが(2種免・大型は別)。ブールや修学旅行も基本的に可能です。しかし、発作の良好なコントロールのためには、生活リズムが安定している必要があります。ここでは、日常生活を送る上で気をつけたいこと、そして金銭面におけるサポート制度を紹介します。



教えて 櫻井先生

てんかん編 -vol.3-

サクライ タケヨ
院長 櫻井 健世

日本神経学会 神経内科専門医
日本てんかん学会 てんかん専門医
日本臨床神経生理学会 認定医(脳波分野)
日本内科学会 内科認定医

前回までの2回で第1回ではてんかんという

● 金銭面におけるサポート編

脳波検査や血液検査、MRI検査にかかる費用は決して安くはありません。また新薬の導入は治療費の負担が大きくなります。クリニックでのお金の話をすることをめらう方もいらっしゃるかもしれません。しかし、金銭面の心配なく必要な治療を受けるためにも、様々なサポート制度に関する知識を身につけることは大切です。

- ・自立支援医療制度(精神通院医療)
- ・精神障害者保健福祉手帳
- ・乳幼児医療費助成制度
- ・高齢者医療制度
- ・特定疾患医療費助成制度(難病・特殊疾病)
- ・小児慢性特定疾患医療費助成制度
- ・精神障害者保健福祉手帳

その他、生活資金が必要な方は障害年金や生活保護を利用することもできます。

チャンスを掴むために必要なこと

以前はてんかんがある患者さんの入れる生命保険は非常に少なく、住宅ローンを組む際の団体信用保険には入れない不便などがありました。しかし、最近ではてんかんがあつても発作がある程度落ち着いていれば入れる生命保険が増えてきました。各社で基準は異なりますが、「受取基準緩和型」という商品を検討できるようになっています。世の中が徐々にですがてんかんを持つ人も住みやすくなっています。

自分の責任で自分の行動を選択し自分の人生を生きる。弱点の面にばかり目を向けていては、てんかんのことをわざわざ解説した書籍がたくさん出版されているので、是非冊で良いのを読んでみてほしいと思います。また、てんかんのお子さんをお持ちのご家族や担任の先生には

てんかんは患者さんにとって弱点としてしか認識されないかもしれません。しかし、てんかんがあるから不幸であるということはありません。逆に、薬をしっかり服用する習慣から人の小さな約束を守れるようになることが期待できますし、自己の体調管理を疎かにしない生活態度が身につくことで、仕事に穴を開けないようになるかもしれません。

自分の責任で自分の行動を選択し自分の人生を生きる。弱点の面にばかり目を向けていては、てんかんのことをわざわざ解説した書籍がたくさん出版されているので、是非冊で良いのを読んでみてほしいと思います。また、てんかんのお子さんをお持ちのご家族や担任の先生には

	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00~12:00	●	●	/	●	●	●	/
14:00~17:30	●	●	/	●	●	●	/
17:30~20:00	/	/	/	/	●	/	/

脳の疾患に強いクリニック
神経内科・内科
さくらいクリニック

初診の方はお電話で
ご予約ください。

クレジットカード
ご利用いただけます



〒520-0832 大津市栗津町2-65第2久下ビル1F
■ 077-511-9119 ■ 077-511-9118
さくらいクリニック 石山 検索 駐車場 / 駐車数8台
取扱スタークリニーク ☎ 06-6534-6733